

熱田の  
もり

熱田区選出 名古屋市議員

2018年 春号②

森 ともお 通信



## そだてたい まもりたい あったか熱田

日頃より、市議員「森ともお」に対してご理解・ご支援をいただき、誠にありがとうございます。

歴史・文化のまち熱田区は、昨年10月、区制80周年を迎えました。

より住みやすく、より活気あふれる熱田区をめざし、真面目に活動を積み重ねて参ります。

今後も「熱田のもり 森ともお」にご指導、ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

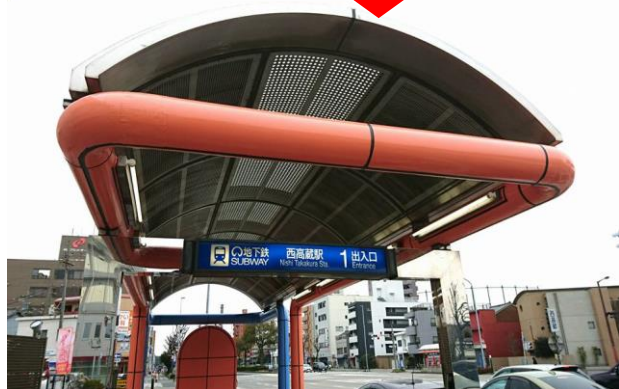
名古屋市議員 森 ともお



## 熱田区をより安心・安全な街に！ ～地域の皆様からのお声をもとに～

### 地下鉄西高蔵駅1・2番出入口

「腐食しているため、塗装がはがれ、落ちてきて危険である」との地域の皆様からのお声をもとに、名古屋市交通局に働きかけた結果、補修整備をしていただくことができました。



### 浸水対策 白鳥、大宝、野立学区

昨年夏の降雨時の浸水被害を受け、地域の方からご要望があった箇所について、上下水道局に働きかけた結果、大型ますの新設やますの大型化、ます蓋の上部替などを整備していただくことができました。

(白鳥学区・大宝学区)

※大宝学区一部は、30年度施工予定。

※白鳥学区一部、野立学区については、現在、上下水道局に要望中。

【雨水ますの新設の一例】



# 市議会だより

～11月定例会（本会議）にて～

## 市内一斉「同報無線の吹鳴訓練」について

Q：森ともお

本市の試みとなる本市一斉「同報無線の吹鳴訓練」を行うことで、防災意識の高揚、整備状況の検証と2つの効果が得られると考える。防災危機管理局長の見解を。

A：防災危機管理局長

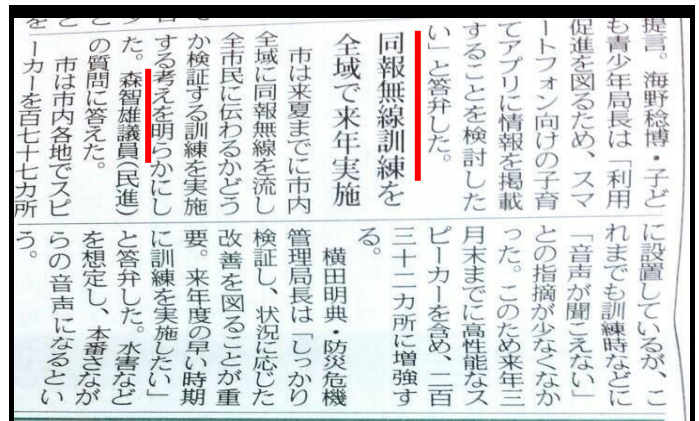
防災意識の高揚を図るための市内一斉吹鳴訓練を、来年度出水期までの、できるだけ早い時期に実施するとともに、音の伝達状況に関する具体的な検証方法について検討する。



要望：森ともお

訓練の結果をいかに次の防災対策に活かすのかが大切。訓練の結果を受けて、市民の皆様の不安感を少なくしたり、実際の被害を最小限に抑えたりするために、次の段階にどう進めるか、しっかりと改善策を検討し、防災対策を前進させていただきたい。

平成29年12月1日中日新聞より →



# 市議会だより

～2月定例会（経済水道委員会）にて～

## 移動支援ロボット（セグウェイ・ウイングレット）活用について

Q：森ともお 安全を確保した上で、白鳥公園や名古屋城など、都市公園内での活用や市民公募での公道走行実験を行う考えは。

A：観光文化交流局 今後、関係局（緑政土木局）と調整しながら、都市公園内での活用を検討していく。また、公道走行実験については、安全性の確保などの課題を検証しながら、公募された市民の皆様楽しんでいただけるようにしていく。



熱田区内での公道走行実験（2018年3月）

## 税金（確定申告）・市政・法律・教育相談



- ※ 地域のお困りごとなど、お気軽にご相談を。
- ※ 弁護士や税理士相談も承ります〔相談無料〕

森ともお事務所 熱田区金山町1-17-5

電話 052-682-2205

2018年4月14日

号外

民進党 プレス民進 編集部

〒100-0014

東京都千代田区永田町1-11-1

電話 03-3595-9988(代表)

press@dpj.or.jp

https://www.minshin.jp

